

## 湘南西部地域の現状(まとめと論点)

<p>基本的事項</p>	<p>＜入院患者推計＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口は年々減少、65歳以上の高齢者は年々増加、2015年比で2025年は1.11倍、2040年は1.21倍。75歳以上は2015年比で2025年は1.55倍、2040年は1.57倍。</li> <li>・患者数は、2025年には2015年比1.22倍、2040年は1.32倍に増加。65歳以上、75歳以上の患者は増加、65歳未満の患者は減少。</li> <li>・疾患別：循環器、呼吸器、損傷、中毒及びその他は増加率が高いが、すべての疾患が2035年ごろ頭打ちとなる。</li> </ul>	<p>＜要介護者推計＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳以上の要支援・要介護者数は、2025年には、2015年比1.44倍の32,858人。</li> <li>・2020年のサービス利用者数の見込みは1.34倍の25,353人</li> </ul>		
<p>入院基本料</p>	<p>＜一般病床、7:1・10:1＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己完結率は86.5%、流出超過。</li> <li>・一般入院基本料（7、10:1）のレセプト出現比は87.21と全国平均より低い。</li> <li>・特定機能病院入院基本料、救命救急入院基本料のレセプト出現比は全国平均を大幅に上回る。</li> </ul>	<p>＜地域包括ケア＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己完結率は91.1%、やや流入超過。</li> <li>・地域包括ケア病棟のレセプト出現比は84.51と全国平均より低い。</li> </ul>	<p>＜回復期リハ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己完結率は82.4%、流入超過。</li> <li>・県西からの流入が多い。</li> <li>・回復期リハ病棟入院料のレセプト出現比は93.19と全国平均よりやや低い。</li> </ul>	<p>＜療養＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己完結率は66.6%、流出超過。</li> <li>・県西への流出が多い。</li> <li>・療養病棟入院基本料のレセプト出現比は102.64と全国平均をやや上回る。</li> </ul>

＜病床数の状況（病床機能報告）＞

- ・29年度の病床機能報告では、高度急性期1,151床、急性期1,893床、回復期517床、慢性期（療養病床）1,287床となり、28年度と比較して高度急性期及び急性期として報告された病床が微増しているが、病床機能別の病床の割合に大きな変動はない。
- ・病床利用率は4機能とも高いが、特に高度急性期は95.1%と高くなっており、急性期は病棟によりややぱらつきがあるものの、多くは85%～90%に分布する。

<p>疾患別の地域特性</p>	<p>&lt;がん&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年入院患者数は全体的に増加する。実数の順は、肺がん、胃がん、結腸がん（虫垂を含む）と続く。</li> <li>・入院の自己完結率は、全てのがんで80%を超え、放射線治療では100%となっている。</li> <li>・全てのがんで流入超過であり、県西からの流入が多い。</li> <li>・レセプト出現比では、放射線治療、乳がんその他手術が高い。</li> </ul>	<p>&lt;急性心筋梗塞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院の自己完結率は95.4%となっている。</li> <li>・レセプト出現比では、冠動脈造影（外来）が378.09と全国平均より大幅に高く、続いて、狭心症に対する心臓血管手術152.96、虚血性心疾患に対する心臓血管手術（全体）145.74などが高い。</li> </ul>	<p>&lt;脳卒中&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院の自己完結率は、くも膜下88.3%、脳梗塞76.6%、脳出血77.9%となっている。</li> <li>・レセプト出現比では、くも膜下出血脳血管内手術235.88、脳血管内手術全体196.67などが高い。</li> </ul>
<p>救急医療</p>	<p>&lt;救急医療&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己完結率は92.1%であり、やや流入超過である。</li> <li>・レセプト出現比では、3次救急体制236.95、集中治療室体制192.09、救急搬送（入院）152.17などが高い。</li> </ul>		
<p>在宅医療等</p>	<p>&lt;在宅医療等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己完結率は74.25%であり、流出超過で県西への流出が多い。</li> <li>・レセプト出現比では、入院機関との退院時カンファレンス開催284.21、退院時共同指導料2284.27、緊急往診261.34、ターミナルケア提供199.92、看取り（在宅患者）195.36などが高い。</li> </ul>		

【論点・課題】

○ 自己完結率について

- ・湘南西部地域では、全体として圏域内での自己完結率が高く、疾患別でも概ね80%超となっている。
- ・他圏域との流入・流出では、県西地域とのかかわりが多い。

○ 病床機能の状況

- ・2025年の必要病床数と29年度病床機能報告の結果を比較すると、回復期病床が887床少ない状況であるが、2023年には、急性期、慢性期から回復期への転換により、回復期が241床増の予定。